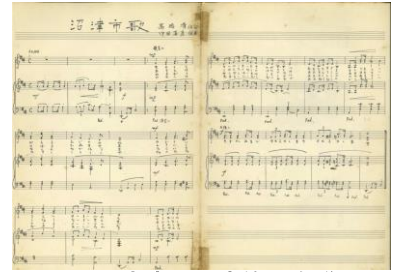


「沼津市歌」の活用について

令和 6 年 3 月 21 日
市制 100 周年記念事業推進室

1 趣旨

市制 100 周年を契機に、本市では、「沼津市歌」を多くの市民に親しみを持って歌われ、世代を超えて歌い継がれていくことで、次の 100 年へ向けた郷土愛の醸成を図るため、市内で音楽活動されている皆様との協働により編曲・収録等を行いました。



中田喜直氏 直筆の楽譜

2 事業内容

編曲作業：3 部門（ピアノ伴奏、吹奏楽、管弦楽）

普及ツール：音源（独唱、斉唱、管弦楽、吹奏楽、ピアノ伴奏）、楽譜（ピアノ伴奏、管弦楽、吹奏楽）、音楽 CD、正午の同報無線チャイム音、電話保留音

3 編曲者

川口三郎氏：沼津ブラスフロンティア、県立沼津商業高校吹奏楽部 音楽監督
（公社）日本吹奏楽指導者協会東海支部 事務局長
（一社）静岡県吹奏楽・管打楽器指導者協議会 理事 ほか
沼津市下香貫楊原在住

4 歌唱者、演奏者

独唱	：村裕 達彦氏（県立沼津西高校教諭）
ピアノ伴奏	：大石 和規氏（県立沼津西高校教諭）
斉唱（ピアノ伴奏付）	：市立沼津高校・中等部吹奏楽部
吹奏楽	：沼津ブラスフロンティア、 市立沼津高校・中等部吹奏楽部
管弦楽	：沼津交響楽団



5 スケジュール

- 令和5年9月26日・・・編曲作業開始（楽譜の作成）
12月1日・・・編曲した楽譜の完成
令和6年1月21日・・・レコーディング（市民文化センター大ホール）
3月15日・・・市公式HP公表（音源、楽譜等）
3月20日・・・同報無線のチャイム音の変更
3月26日・・・音楽CDの貸出（市立図書館、戸田図書館）
4月1日・・・本庁舎内での電話保留音の変更及び毎朝の放送

6 活用内容（案）

（市民等）

- ・市表彰、社会福祉大会、自治会連合会総会や市民憲章推進協議会などの式典や各種会議・講座・教室等

（市職員）

- ・新規職員辞令交付式
- ・新規採用職員単独研修（前期・中期・後期）
- ・本庁舎、始業前の放送

（教育）

- ・学校における式典・授業等での活用
- ・式典等の入場曲や給食時での放送

（施設等）

- ・本庁舎、出先機関及び所管施設の電話保留音
- ・昼の同報無線のチャイム音

（イベント）

- ・狩野川花火大会
- ・「沼津ゆかりの文学者たち」での音声展示資料

（周知）

- ・市制100周年記念動画（記念事業の振り返り）
- ・市HP等による市歌の紹介
- ・コーストFMでの紹介
- ・図書館利用者へのCDの貸出



きらり沼津。次の100年